2023 年 7 月 31 日

関係各位

法政大学国際文化学部長
稲垣　立男
（公印省略）

専任教員の公募について（依頼）

このたび法政大学国際文化学部では、下記の要領で専任教員を募集することになりました。つきましては、関係者ならびに関係諸機関等にご周知くださいますようお願い申しあげます。

記

1. 職　名　　専任講師または准教授（常勤・任期なし）

2. 募集人員　　1 名

3. 所　属　　法政大学国際文化学部

4. 担当科目　　市ヶ谷リベラルアーツセンター主催の中国語科目（「中国語1、3」、「中国語7」）、国際文化学部の専門科目（「中国語アプリケーションⅠ」、「中国の文化Ⅰ（現代中国社会）」、「中国の文化Ⅱ（多民族社会中国）」、「人の移動と国際関係Ⅰ（華僑・華人社会）」、「国際社会演習」）、大学院国際文化研究科科目（「マイノリティ社会論 A・B」）等を担当。

5. 研究分野　　中国語圏の文化人類学的・民族学的研究

6. 業務内容　　主に市ヶ谷キャンパスにおける授業担当、および国際文化学部、大学院国際文化研究科（学位論文指導を含む）、市ヶ谷リベラルアーツセンターを含む大学の運営にかかわる業務。国際文化学部が実施するスタディ・アブロード・プログラムの事前指導と運営管理の業務。またスタディ・ジャパン・プログラム、海外フィールドスクールの事前指導と運営管理の業務を担当することがある。

7. 応募資格
以下の条件をすべて満たすこと。
(1) 上記「5.」の研究分野で博士の学位を有する、もしくはこれと同等の研究業績を有すること。
(2) 上記「4.」の中国語関連科目を担当できる優れた中国語教育能力を有すること。
(3) 市ヶ谷キャンパス全体の中国語カリキュラム編成等の業務を積極的に担当できること。
(4) スタディ・アブロード・プログラムの事前指導と運営管理の業務に必要な中国語運用能力を有すること。
(5) 授業や学内業務を滞りなく行うのに十分な日本語運用能力を有すること。
(6) 法政大学が掲げる理念や目的、方針を理解した上で、熱意をもって学生への教育に従事する用意があること。
(7) 事務職員や同僚教員と協働し、各種業務を遂行する用意があること。

8. 採用年月日　2024 年 4 月 1 日

9. 労働条件・待遇等
(1) 試用期間　なし

(2) 勤務時間

法定労働時間を超えない範囲で、教育・研究活動等の必要に応じて出校する。

（参考：2023 年度の授業時間割は以下参照。なお、時間割は変更される場合がある。）

https://www.hosei.ac.jp/campuslife/guide/gakuji/jikanwari/

(3) 給与

概算年収　400 万円以上

※概算年収は、本学の初任給（標準年齢 24 歳）（2022 年度実績）をもとに記載しています。

※採用者のこれまでの経歴をふまえ、本学の規定に基づき決定します。

例：34 歳　600 万円（2022 年度実績）

(4) 待遇ほか

・昇給／賞与／退職金／通勤交通費支給／定年制度 ： 本学規定による。

・社会保険（健康保険（法政大学健康保険組合）、厚生年金保険、労災保険、雇用保険、介護保険）については、法の定めるところにより加入する。

・受動喫煙防止のための取り組み ： 全館禁煙（喫煙場所を除く）

10. 応募書類

以下の書類（1）～（6）をすべて提出すること。

(1) 履歴書と教育研究業績書

国際文化学部指定の履歴書の書式（Word ファイル）と教育研究業績書の書式（Excel ファイル）を、法政大学公式サイトの採用情報ページ（下記 URL 参照）からダウンロードした上で、すべての項目に記入すること。履歴書には必ず写真を貼付すること。

URL　https://www.hosei.ac.jp/saiyo/kokusaibunka_bosyu

(2) 主要研究業績 3 点

単行本や博士論文の場合は、タイトルページ・目次・主要な1章のみを提出すること。なお、選考の過程で単行本や博士論文全体の提出を求めることがある。

(3) 上記（2）の要約 3 点

各業績について、日本語による要約を A4 判 1 枚にまとめたもの。

(4) 上記「5.」の研究分野に関するこれまでの研究内容と今後の研究計画について、A4 判 1 枚にまとめたもの。

(5) 中国語に関するこれまでの教育実績と着任後の中国語教育への抱負について、A4 判 1 枚にまとめたもの。

(6) 応募者についての所見を述べることが可能な方 2 名の氏名、所属先・役職、連絡先住所、電話番号、E メールアドレスを記したもの（A4 判 1 枚）。

11. 提出方法および提出先

(1) 提出方法

● 応募書類は、下記「(2)提出先」に記載されている Google フォームから PDF ファイルで提出すること。

● Google フォームに PDF ファイルをアップロードして送信するためには、Google アカウントを取得し、ログインする必要がある。

(2) 提出先

● Google フォーム：【法政大学国際文化学部】2024 専任教員公募　資料提出用フォーム

URL　https://forms.gle/5zZjbUwREH3t1g3WA

(3) PDF ファイルの作成および提出時の留意点

● 上記「10.」に記載の応募書類（1）、（4）、（5）、（6）については、その順に 1 つの PDF ファイルにまとめること。このファイルの名称は、「A_氏名.pdf」とする。例えば、応募者の氏名が「法政太郎」ならば、ファイル名は「A_法政太郎.pdf」とすること。

● 上記「10.」に記載の応募書類（2）、（3）については、「A_氏名.pdf」のファイルとは別個に 1 つの PDF ファイルにまとめること。なお、このファイルの名称は「B_氏名.pdf」とする。例えば、応募者の名前が「法政太郎」

ならば、ファイル名は「B_法政太郎.pdf」とすること。

● Google フォームの添付ファイルのサイズ上限は、1ファイルあたり 10GB であるが、複数のファイルを添付することができる。応募者の作成したファイルのサイズが 10GB を超える場合、10GB 未満の複数の PDF ファイルに分けたうえで、下記の例のように、それぞれのファイルに付番すること。

例:「B_法政太郎.pdf」を複数のファイルに分ける場合、「B-1_法政太郎.pdf」「B-2_法政太郎.pdf」のようにファイル名をそれぞれのファイルに付ける。

● 添付ファイルのアップロードがすべて終了したら、送信ボタンを必ず押すこと。

12. 応募締切　2023 年 9 月 7 日(木)23:59

13. 選考方法

書類による一次選考と、面接による二次選考を行う。

● 面接に必要な交通費を含む選考にかかる費用は、すべて応募者の自己負担となる。

● 面接については、新型コロナウィルスの感染拡大状況などを考慮し、状況によってはオンラインで実施する可能性がある。また、海外等の遠隔地在住者については、オンラインで面接を実施する可能性がある。

● 一次選考通過者に対しては、2023 年 10 月上旬までにメール(履歴書に記載のメールアドレス宛)または電話で通知する。

14. 問い合わせ先

法政大学国際文化学部公募担当C(c24saiyo@ml.hosei.ac.jp)まで、件名に「(応募者氏名)専任教員公募についての問い合わせ」と記し、メールにて問い合わせること。電話での問い合わせには応じられません。

15. 備考

(1) 応募時に提出された個人データは、選考の目的に限定して利用します。提出していただいたファイルは選考終了後に削除します。応募書類のデータ利用にかかる著作権法上の権利処理(共著者・出版社への許諾処理等)は、応募者の責任のもとに行ってください。

(2) 採用が内定した方につきましては、学位を修得した事実を証明する公的な書類及び健康診断書等と共に、履歴書と教育研究業績書も再度ご提出いただきます。

(3) 本紙項番 6 の主な勤務地として記載した市ヶ谷キャンパスのアクセス等は以下よりご確認ください。

法政大学市ヶ谷キャンパス

所在地:〒102-8160 東京都千代田区富士見 2-17-1

アクセス詳細:https://www.hosei.ac.jp/ichigaya/#access

以上